

アドバンス生命理学特論

遺伝子実験施設セミナー
Center for Gene Research Seminar
Nagoya University

植物オルガネラの RNA 編集複合体



竹中 瑞樹 博士

京都大学大学院理学研究科准教授
植物学教室 植物分子遺伝学

2018年6月27日(水) 16:00~17:30
理学部A館 A222講義室

陸上植物のオルガネラの RNA 編集は mRNA 上の特定の C (シチジン) が U (ウリジン) に変換されるものである。RNA 編集変異体がしばしば成長阻害や葉緑体の発達不全などの強い表現型を示すことは、この機構が植物にとって大変重要なことを示している。近年数十種類を超えるタンパク質が RNA 編集に関わる因子として次々と同定されてきた。我々は個々の RNA 編集因子の機能を調べると共に、それぞれのタンパク質がどのように協調して働いているのかを解析している。その結果、植物オルガネラでは様々な組み合わせを持つ RNA 編集複合体がダイナミックに構成されることが解ってきた。

連絡先 杉田 護 (内線 3080)